



タオイストジャパン (TJ) の認定に関して

セラピスト認定のためのガイドライン

- 1、UHT本部規定をクリアしてすでに本部プラクティショナーとして認定されていること。
- 2、タオイストジャパンが主催する日本語通訳のついた5日間以上のコース、規定の2回を受講して資格を取得したプラクティショナーであること。
- 3、資格取得後、少なくとも3年に一回タオイストジャパン主催のチネイザンコースに出席していること。
- 4、3年に一度、コースに出られない場合は、日本で行われるケーススタディグループに5回以上出席すること、また正式な資格を持つプラクティショナーのセッションを1年間で10回以上受けているという記録を提出することが必要です。

上記以外で、1回のTJ主催コース出席、その後UHTタオガーデンで資格を取得された方に関しては、**4**の条件を満たした方で、記録をタオイストジャパン宛に提出、ティーチャーの試験後に認定となります。

認定を受けた方はウェブサイトに掲載され、定期的に広告、宣伝の対象となります。

そのうち、**3**の条件に満たない場合、該当者は広告、宣伝の対象から外れますが、プラクティショナーの資格がなくなったわけではありません。

また、プラクティショナーで3年以上連続でコースを受講されている方のうち希望者は、後進の育成に貢献するためのチネイザンプロジェクトスタッフとなるチャンスがあります。

スタッフとしての条件

- 1、ティーチャーのインタビューを受けること。
- 2、倫理規定への違反がないこと。
- 3、スタッフの資格を維持するには、その後も2年に一度コースを受講すること。

スタッフは、コースへのヘルパーとして割引参加、また正式練習会として料金チャージなどが認められます。

プロジェクトスタッフが主催する練習会への参加

①

・ 日付・場所

.....

・ 主催者名 (主催者サイン)

.....

・ 内容

.....

.....

.....

.....

・ 自己の気づきと学び

.....

.....

.....

.....

.....

②

・ 日付・場所

.....

・ 主催者名 (主催者サイン)

.....

・ 内容

.....

.....

.....

.....

・ 自己の気づきと学び

.....

.....

.....

.....

.....

③

・ 日付

・ 主催者名 (主催者サイン)

・ 内容

・ 自己の気づきと学び

④

・ 日付

・ 主催者名 (主催者サイン)

・ 内容

・ 自己の気づきと学び

⑤

- ・ 日付
- ・ 主催者名 (主催者サイン)
- ・ 内容

- ・ 自己の気づきと学び

練習会で得たこと、プラクティショナーとして今後の抱負

提出年月日

プラクティショナーサイン

個人セッション

①日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

②日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

③日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

④日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

⑤日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

⑥日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

⑦日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

⑧日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

⑨日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき

10) 日付 場所 プラクティショナーサイン

セッションの中での気づき